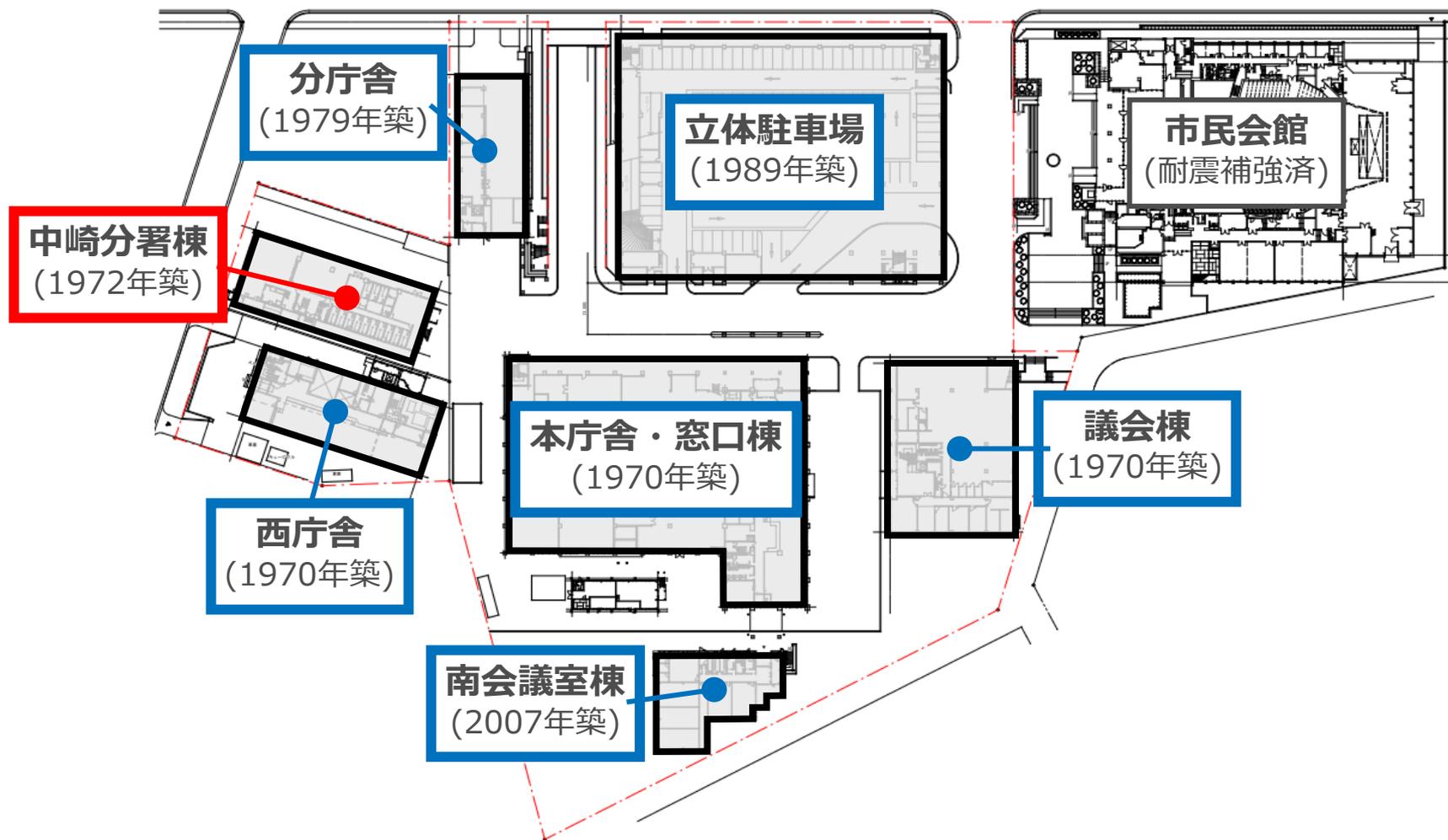

市役所新庁舎整備に向けた取組（検討経過）

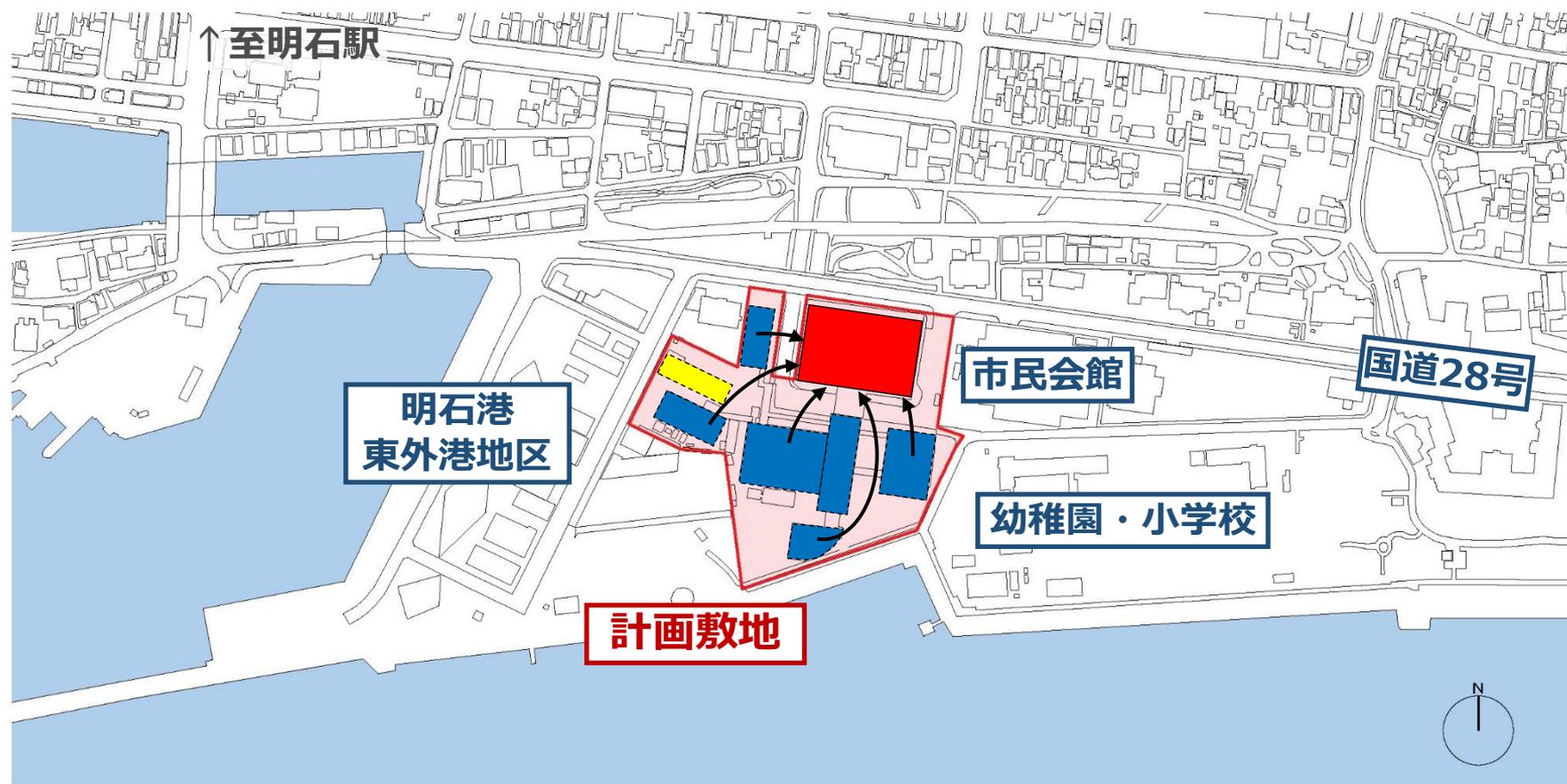
① 現庁舎の状況

■ 現庁舎の状況

- 敷地面積：約24,000㎡
- 延床面積：約22,600㎡
- 南会議室棟以外は、**旧耐震基準（震度5強程度を想定）**で建設された建物

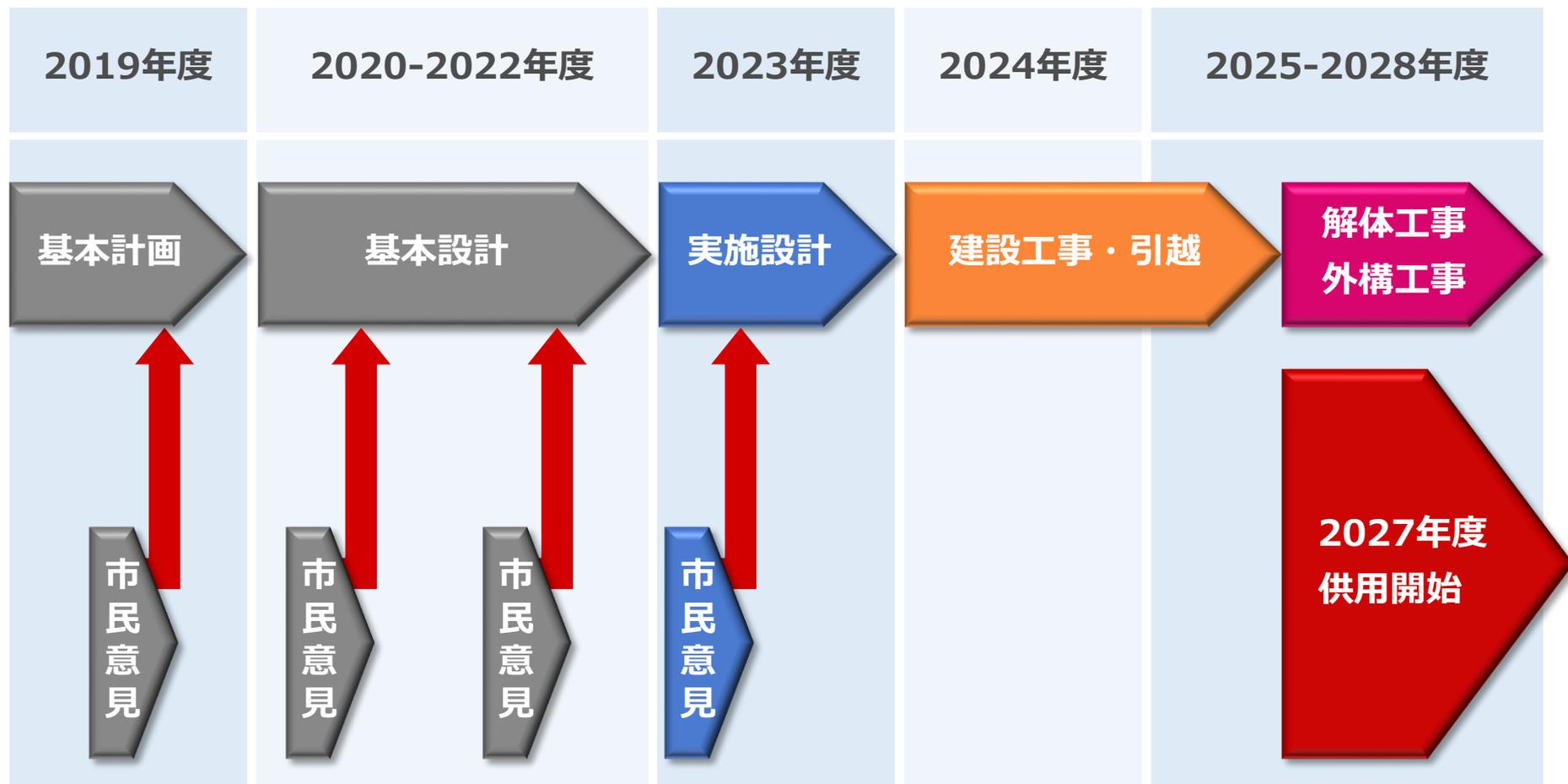


■ 新庁舎の整備場所

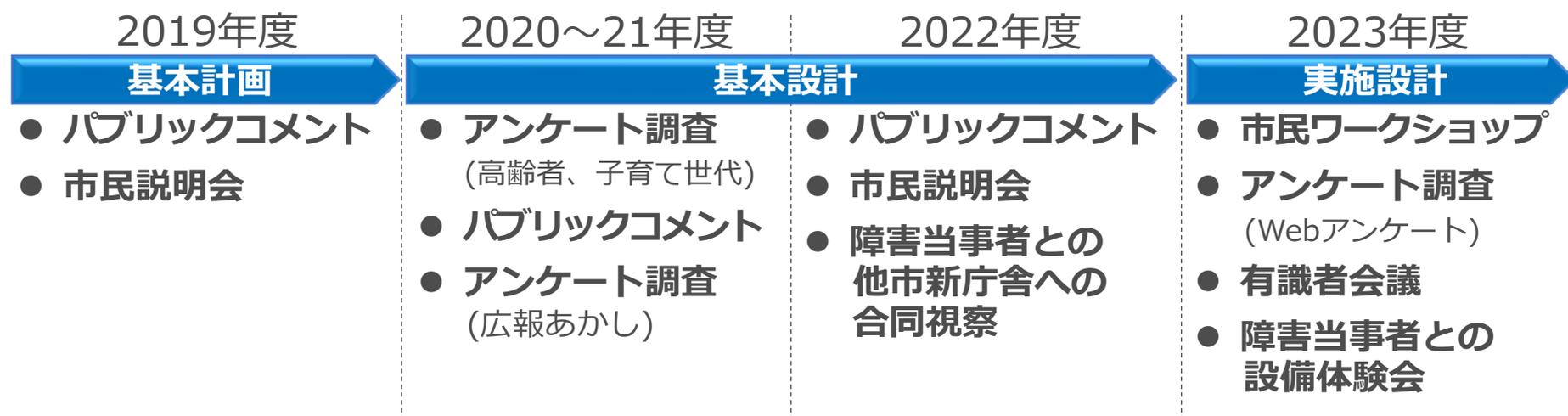


- 所在地 : 明石市中崎1丁目5番1号
- 敷地面積 : 24,097m²
- 用途地域 : 近隣商業地域

■新庁舎の事業スケジュール（基本計画以降）



■ 市民参画の実施及び意見反映状況（中崎分署の整備場所）



【市役所新庁舎建設基本計画（素案）】（抜粋）

(6) 隣接施設の方向性

① 中崎分署

中崎分署については、市民の安全・安心に直結する施設であること、また、本庁舎と同様に老朽化が進んでいるにもかかわらず耐震化が完了していない状況であることから、**新庁舎とあわせて整備を行う方向で検討を進めます。**

なお、**整備場所としては、国道28号からのアクセスを考え、現市役所庁舎の敷地の一部などが考えられます。**今後、基本設計の中で具体的に検討を行います。

■ 市民参画の実施及び意見反映状況（中崎分署の整備場所）

【市役所新庁舎建設基本計画（素案）に対するパブリックコメント】

- 募集期間：2019年（令和元年）12月23日から2020年（令和2年）1月31日まで
- 募集結果：18名から80件のご意見

中崎分署の整備場所に関する意見（概要）

中崎分署を建て替えるのであれば、車両の大型化、市庁舎敷地内の安全対策から、国道28号に直接及び水平に面した敷地でなければならない（現分庁舎の北側が最適であると考え）。

また、南海トラフ地震等による津波被害への対策として、**国道28号の北側に並行する市道に消防・救急車両の退避場所を確保すべき**である。

【市役所新庁舎建設基本計画（素案）に対する市民説明会】

- 実施期間：2020年（令和2年）1月18日，19日，26日
- 実施場所：市内5か所（明石、西明石、大久保、魚住、二見）
- 参加者数：76名

※ 中崎分署の整備場所に関する意見なし

■ 市民参画の実施及び意見反映状況（中崎分署の整備場所）

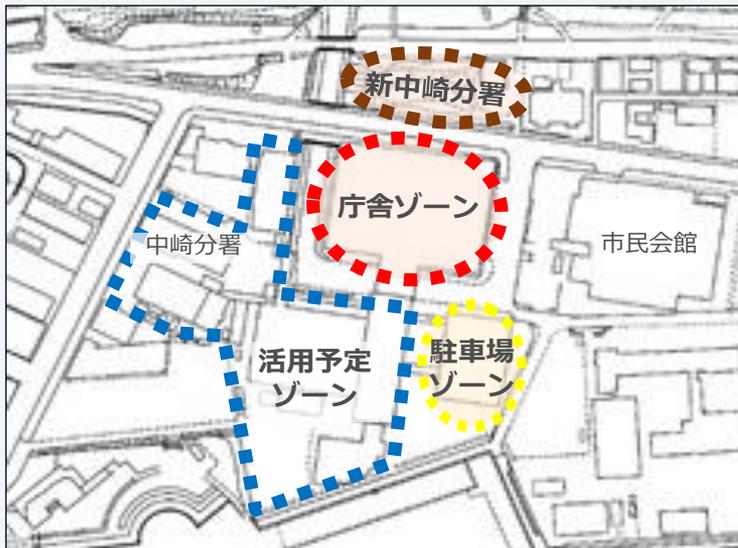
【市役所新庁舎建設基本計画（2020年3月策定）】（抜粋）

(6) 隣接施設の方向性

① 中崎分署

中崎分署については、市民の安全・安心に直結する施設であること、また、本庁舎と同様に老朽化が進んでいるにもかかわらず耐震化が完了していない状況であることから、新庁舎とあわせて整備を行う方向で検討を進めます。

なお、整備場所としては、国道28号からのアクセスを考え、現市役所庁舎敷地に近接した市有地（中崎遊園地の一部）を候補として、今後具体的に検討を行います。



※左図は基本計画時点の内容であり、現在は計画内容（駐車場ゾーン）が変更されています。